

富士登山の報告

平成23年度特別企画の登山です。

平成23年8月2日
東京秋工会ハイキング同好会
事務局 田口芳美(43E)

7月31日(日) 山小屋が満員で予約が取れず、土・日から、日・月に日取りを代えて東京駅を出発、途中で合流しながら、新富士駅まで乗車。うす曇の天気伊豆半島を越えたところで晴れになり、新富士でバスを待つ間中、日陰に逃げ込む暑さでした。途中浅間神社本宮でトイレ休憩があり、ここも晴れ。出発後、林道でガスが濃くなり、途中からは降ったり止んだり、5合目の終点は小雨、12:40分の到着。昼食の場所を探す適切な場所が無く、もう少し上でと考えたのですが、雨が強くなり、カッパを着込んでの登山を開始(12:50)。

結局雨が弱まる気配が無いので、6合目小屋で昼食。9合目を目指して出発したのが13:30。雨の中の登山でしたが、途中遠くで雷が聞こえ、近くなったら山小屋に避難すると話しながら、気温の下がる中を登り続け、17:15予定より45分早く、9合目小屋に到着。濡れた衣服の着替え、ストーブでの乾燥などをしながら夕食を待ち、耐え切れず800円のビール、熱かんなどを飲み、その後定番のカレー夕食。就寝の直前までストーブ前で乾燥作業。20:00就寝(8人分に5人)、山の1日目を終える。

8月1日(月) 1:55に睡眠スペースの電気が点灯、活動開始。トイレのついでに空を確認。大きく見える星に晴天を確信し、全員に伝える。さすがに晴れ男(?)揃いと感心。身支度を終えたところで、小屋から朝飯用の弁当を受け取り、頂上に向け出発(2:40)。上の方に登っている灯りが断続的に続き、下にも見える。朝一の厳しい登りをこなして浅間神社前に着いたのが4:00くらい。そこからもう少し足を伸ばしてご来光ポイントに移動し、温かいコーヒーを飲みながら淡明かりの雲海を楽しみ、時を待つ。4:45ご来光。しばしの間、太陽と雲海を楽しみ、通常とは反対周りにお鉢めぐりに出発。あちこちで景色を眺め、最高地点・剣が峰を目指す。が、最高地点は大混雑。記念写真を撮る人たちは順番待ち。我がチームもおとなしく並ぶ。待つことしばし、順番に従い記念写真。その後、剣が峰の根元で雲海に浮かぶ逆さ富士を眺め、馬の背と呼ばれる急勾配を下る。今回の逆周りはこの登りを避けたもの。降りきった所で、遅めの朝食、コーヒーを楽しみ、その後、富士山頂の郵便ポストに暑中見舞いを投函し、5合目へと向かったのが8:00。晴れているが涼しい風に助けられての下山だが、前日の登りに続く急な下りで足はかなりくたびれ気味。ゆっくりと下り、5合目に着いたのが11:50。バスを待ちながらのビールは当然。

バスで新富士に着いてから湯らぎの里で入浴・食事。ご苦労様でした。



富士山頂上



雲海からのご来光



雲海の影富士